

コンクリート使用材料及び施工														
基礎の種類		<input type="checkbox"/> 直接基礎 { <input type="checkbox"/> ベタ基礎 <input type="checkbox"/> 布基礎 <input type="checkbox"/> 独立基礎 } <input type="checkbox"/> 杭基礎 <input type="checkbox"/> 打込み杭(), <input type="checkbox"/> セメントミルク工法による埋込み杭, <input type="checkbox"/> オールケーシング工法, <input type="checkbox"/> アースドリル工法, <input type="checkbox"/> リバーササーキュレーション工法, <input type="checkbox"/> 拡底杭工法(), <input type="checkbox"/> その他(工法)												
強度 コンクリート (N/mm ²)	使用工法				基準	<input type="checkbox"/> JASS5(年版) <input type="checkbox"/> その他()								
	使用部位	杭	基礎		階～階	階～階	階～階	階～階	階～階	階～階	階～階			
	設計基準強度													
	使用工法							軽量()種	モルタル	グラウト				
	使用部位	階～階	階～階	階～階	階～階	階～階	階～階	階～階	階～階					
設計基準強度														
塩害対策の有無		<input type="checkbox"/> 有(対策方法)			<input type="checkbox"/> 無		アルカリ骨材対策							
設計かぶり厚さ (cm)	部位	柱		梁		床		耐力壁		非耐力壁		基礎・擁壁		
		屋外	屋内	屋外	屋内	屋外	屋内	屋外	屋内	屋外	屋内			
	土に接しない部分	3+	3+	3+	3+	2+	2+	3+	3+	2+	2+			
土に接する部分	4+		4+		4+		4+		4+		6+			
検査担当者(工事施工者)氏名							工事監理者 又は係員氏名	立会検査 の有無	常駐 非常駐					
検査項目	打込前	<input type="checkbox"/> 試練 <input type="checkbox"/> 散水 <input type="checkbox"/> 配筋 <input type="checkbox"/> かぶり厚さ						有・無	常・非					
	打込中	<input type="checkbox"/> テストピース採取 <input type="checkbox"/> 打込速度・順序 <input type="checkbox"/> 締固め						有・無	常・非					
	打込後	<input type="checkbox"/> 養生方法 <input type="checkbox"/> 養生温度 <input type="checkbox"/> 打込欠陥						有・無	常・非					
エア・スランプ試験等の代行業者名														
供試体の養生場所														
構造体コンクリート試験機関名		36N/mm ² 以下の場合					都登録		第	号				
		36N/mm ² 超の場合					都登録		第	号				
打ち込み欠陥部の検査方法等														
鉄筋使用材料及び施工														
使用鉄筋	種別	SD295A		SD345		SD390		SD490		その他()				
	使用径	D ~D		D ~D		D ~D		D ~D		D ~				
鉄筋確認項目	施工	継手種類		圧接継手		機械式継手		溶接継手		重ね継手(その他)				
		使用箇所												
		継手工法名(溶接材料)												
		継手施工会社(優良圧接業者)												
		S A 級継手				有・無								
	A 級継手		有・無		有・無		有・無							
			A 級		その他		SA, A級		その他		A 級		その他	
	技量確認・施工前試験													
	冷間直角カッターの使用													
	試験・検査	外観検査(%)												
引張試験のみ(箇所/ロット)														
超音波探傷・測定検査(箇所/ロット又は%)														
引張試験併用														
引張試験機関名							都登録		第	号				
非破壊検査機関名							都登録		第	号				
外観検査実施者		工事監理者・工事施工者/検査機関					検査者		資格		都登録		第	号
梁貫通口補強	補強方法		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 在来工法 <input type="checkbox"/> 既製品()		<input type="checkbox"/> 無									
	構造検討		<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無											
	使用部位													

レディーミクストコンクリート工場一覧

A	工場名称			B	工場名称		
	JIS認証番号				JIS認証番号		
	認証品目		運搬時間		認証品目		運搬時間
	水の種類				水の種類		
C	工場名称			D	工場名称		
	JIS認証番号				JIS認証番号		
	認証品目		運搬時間		認証品目		運搬時間
	水の種類				水の種類		
E	工場名称			F	工場名称		
	JIS認証番号				JIS認証番号		
	認証品目		運搬時間		認証品目		運搬時間
	水の種類				水の種類		
G	工場名称			H	工場名称		
	JIS認証番号				JIS認証番号		
	認証品目		運搬時間		認証品目		運搬時間
	水の種類				水の種類		

コンクリート圧送ポンプ一覧

a	型番				b	型番			
	性能	cm	m ³ /h	N/mm ²		性能	cm	m ³ /h	N/mm ²
c	型番				d	型番			
	性能	cm	m ³ /h	N/mm ²		性能	cm	m ³ /h	N/mm ²

- (注意) 1 コンクリートの使用骨材による種類を記入する。
 2 コンクリートの使用材料・施工条件・要求性能などによる種類(通常, 寒中, 暑中, 軽量, 流動化, 高流動, 高強度, マスコン, プレストレスト, 水中, 水密)を記入する。
 3 高強度コンクリートの場合は, $F_q + mSn$ のそれぞれの項の値を()内に別途記入する。
 4 生コン工場はその4による記号で表示する。
 5 高強度・マスコン・暑中・寒中コンクリートについては, 必ず記入する。
 6 混和剤の商品名及び種類(AE剤, 減水剤, AE減水剤, 標準形, 促進形, 遅延形)などを記入する。AE減水剤等の化学混和剤以外の混和剤を使用する場合は, 塩化物量が分かるものを添付する。
 (混和剤の種類によっては, 塩化物試験に有害イオンとして作用するものがあるので, 注意すること。)
 7 コンクリートの圧縮試験回数は, 打込工区ごと, 打込日ごと, かつ150m³(高強度はJASS-2003, 2009及び2015は300 m³)に1回で適当な間隔をおいた3台のトラックアジテータから1台につき3個ずつ計9個以上)又はその端数ごとに1回以上とする。
 8 圧送計画は, その4による記号で表示する。
 9 鉄筋の引張試験回数は, 200箇所又はその端数ごとに1回以上とする。